

エックス線装置を用いる業務及び作業工程の概要

エックス線装置名	エネルギー分散型蛍光エックス線分析装置
業務概要	エックス線を物質に照射しそれから得られる蛍光エックス線を利用し、定性分析・定量分析を行う。
作業工程	<ol style="list-style-type: none">1. 装置、制御解析 PC の電源を入れ正常起動を確認する。2. エックス線を ON にして慣らし運転を行う。3. 試料台に結晶サンプルをマウントする。4. 試料台を装置にセットし、測定プログラムを起動し測定開始する。5. 測定終了後、試料台を取り出す。6. 得られた測定結果を解析する。7. 必要数の測定が終了したら装置の電源を切り停止させる。 <p>※ 以上朱書きは記載事例です。</p>